

## 新ごみ処理施設建設最優先候補地の選定結果について

### 趣旨

松本クリーンセンターは、平成11年4月の供用開始から21年が経過しました。

施設の稼働に際して、地元との覚書に基づき稼働期間を30年間と設定しているため、令和10年度には現焼却炉の供用満了を迎えることから、次期施設建設のため計画策定等を進めています。

建設用地については、最優先候補地を現松本クリーンセンターの周辺とすることについて11月24日の組合議会議員協議会において報告し、了承を得ました。

### 新ごみ処理施設建設用地選定に関するこれまでの取組み

#### 1 一次候補地の選定

平成30年9月、組合内に新焼却炉建設研究会を発足し、焼却施設建設に関する諸課題を研究するとともに、構成市村内で建設可能なエリアを抽出するための組合版ネガティブマップ作成に着手しました。

ネガティブマップとは、ごみ処理施設の建設に適さない地域を除外するため、生活環境・自然環境の保全、防災対策並びに土地利用計画といった制約条件を定めて、これに該当する地域を除外し、地図化したものです。また、効率的な収集運搬とするため市村域の人口重心から半径10km以内を対象としました。

令和元年度には、組合が作成したネガティブマップを基に構成市村による調査を踏まえ、廃棄物コンサルタントによる適地選定業務の支援を受けて組合が進めている業務の検証等を行い、120カ所の一次候補地を選定しました。

#### 2 最優先候補地の選定

今年度、組合内に新ごみ処理施設用地選定委員会を設置し、令和元年度一次選定で抽出した120カ所の候補地から、より多角的な観点から評価を行うため、建設コンサルタント2社に業務を委託して、地形・インフラ・土地利用状況等を調査したポジティブマップ（立地適正図）や過去の類似業務で採用した選定条件等を利用して17カ所に絞り込みを行いました。

17カ所の候補地について、比較評価・総合評価により建設適正度を数値化し順位付けを行いました。理事者会ではこのうち上位の5カ所の候補地を選考対象として、①コンサルタントの評価②買収・建設コスト③アクセス性④多様な配置計画等を考慮し、最優先候補地を選考、決定しました。

**（建設コンサルタントによる上位5カ所の調査結果は、表1、2のとおりです。）**

**（建設コンサルタントによる上位5カ所の位置図は、別紙のとおりです。）**

### 新ごみ処理施設建設に向けた当面の取組み

平瀬川西町会、島内地区町会連合と協議の場を設けるとともに、島内地区住民説明会を開催し、合意形成を進めていきます。

(表1)

## A社による順位付け

A社の評価では、比較評価点（自然環境保全、周辺環境との調和、防災面への配慮、効率化への配慮等22項目）及び総合評価点（土地取得の可能性、合意形成の可能性）の合計により、順位付けを行い、上位3カ所を選んでいきます。

## 最終評価

候補地	比較評価点 (a)	総合評価点 (b)	最終評価点 (a)+(b)	順位
松本1(島内地籍)	83	8	91	1
松本41(入山辺地籍)	81	4	85	2
松本38(入山辺地籍)	79	4	83	3

比較評価は111点満点、総合評価は12点満点、合計123点満点で評価を行いました。

## 項目別採点表

抽出された12候補地中の最上位を      で、最下位を      で表記しました

選定候補地順位				1位	2位	3位		
比較 評価	分類	評価項目	満点	松本1	松本41	松本38	平均点	
	自然環境保全	1項目	水源湧水地からの離隔	6	4	4	4	3.0
	周辺環境との調和	8項目	学校、社会福祉施設、保健医療施設、文化観光施設、廃棄物関連施設、行政施設等からの離隔	48	40	42	38	28.8
	防災面への配慮	5項目	指定避難所、緊急避難所からの離隔、浸水想定区域、想定最大震度、活断層等の状況	30	20	20	20	22.3
	効率化への配慮	4項目	幹線的な道路、電力、上下水道等インフラからの距離	12	5	6	8	8.7
	効率化への配慮	2項目	収集運搬、焼却残さ排出等コストの大小	6	5	2	2	3.2
	その他	2項目	土地利用状況、用地内高低差	9	9	7	7	6.2
	比較評価(22項目)合計得点			111	83	81	79	72.2
総合 評価	土地取得の可能性	公有地・私有地の所有状況	6	6	2	2	2.3	
	合意形成の可能性	廃棄物施設の誘致歴	6	2	2	2	2.0	
	総合評価合計得点		12	8	4	4	4.3	
最終 評価	比較評価合計得点		111	83	81	79	72.2	
	総合評価合計得点		12	8	4	4	4.3	
	合計得点		123	91	85	83	76.5	

(表2)

B社による順位付け

B社の評価では、

- ①比較評価（生活環境保全、自然環境保全、周辺環境との調和、防災面での配慮、施設の維持管理と効率化への配慮等23項目）の結果から順位点を配点。
- ②総合評価点（土地取得合意の可能性、建設合意の可能性）の結果から順位点を配点。
- ③2つの順位点の合計を最終評価点として上位3カ所を選んでいきます。

最終評価

候補地	比較評価		総合評価		最終評価	順位
	得点	順位点 ア	得点	順位点 イ	順位点計 ア+イ	
松本1(島内地籍)	24	8	2	8	16	1
松本48(寿地籍)	16	7	-2	6	13	2
塩尻3-2(宗賀地籍)	14	5	0	7	12	3

最終評価は、比較評価・総合評価それぞれに評価結果の順位ごとに点数を付与し、その合計点により評価を行いました。

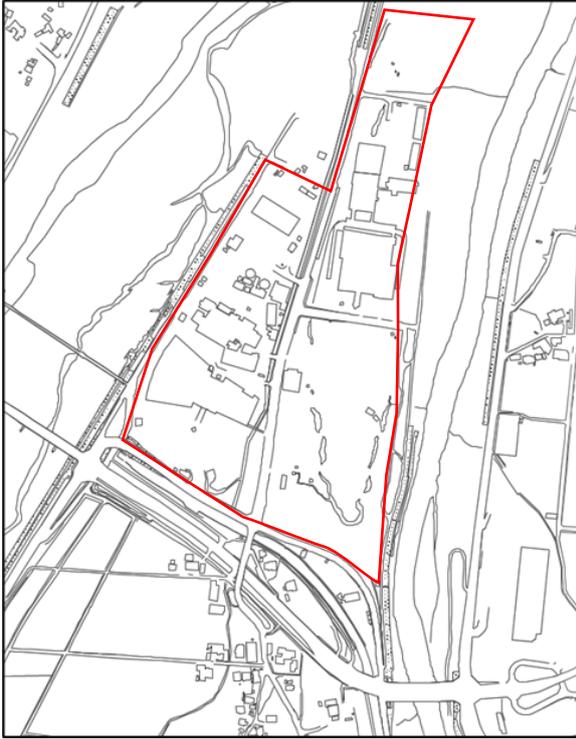
項目別採点表

抽出された8候補地中の最上位を      で、最下位を      で表記しました

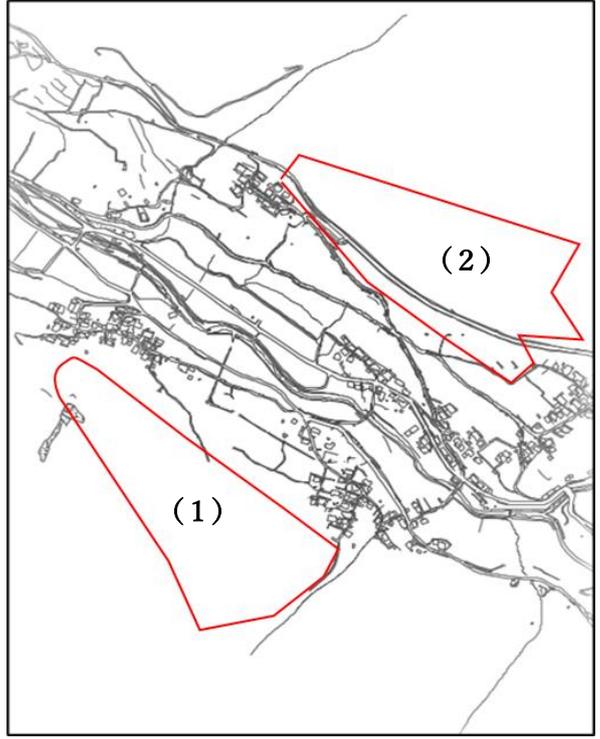
選定候補地順位				1位	2位	3位		
比較 評価	分類	評価項目	満点	松本1	松本48	塩尻3-2	平均点	
	生活環境保全	5項目	住宅、学校、医療・福祉施設からの離隔、用途区域、景観条例等の有無	10	2	-6	-4	-2.0
	自然環境保全	4項目	水源湧水地、史跡・名勝等の有無、河川保全区域、森林の状況	8	6	8	8	5.3
	周辺環境との調和	6項目	公共施設、廃棄物施設、観光地、搬入道路の状況、交通規制等の有無等	12	12	12	12	9.0
	防災面での配慮	4項目	浸水想定区域、地質、活断層、避難所の状況	8	0	4	2	3.5
	維持管理等への配慮	4項目	地形、面積、収集運搬・焼却残さ排出効率	8	4	-2	-4	-1.0
	比較評価(23項目)合計点			46	24	16	14	14.8
	順位				1	2	4	
	得点 a			8	8	7	5	
総合 評価	土地取得合意の可能性	地権者数の多少	2	2	0	2		
		公有地・私有地の所有状況	2	2	0	0		
	建設合意の可能性	廃棄物施設の誘致歴	2	-2	-2	-2		
	総合評価合計点		6	2	-2	0		
	順位			1	3	2		
得点 b		8	8	6	7			
最終 評価	合計得点 a+b		16	16	13	12		

選考対象の候補地一覧

松本1 (現松本クリーンセンター)



松本38、41 (入山辺地籍)



松本48 (寿地籍)



塩尻3-2 (宗賀地籍)

